

12月19日

聖書 ピリピ人への手紙2章6～11節
イエスキリストは主である

2:6 キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、

2:7 ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。人としての性質をもって現れ、

2:8 自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われました。

2:9 それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。

2:10 それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、

2:11 すべての口が、「イエス・キリストは主である」と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。

クリスマスおめでとうございます。

2000年前のクリスマス。

荒れ野の空で天使のコーラス

教会では子供たちの賛美

イエス様のお生まれを心から祝い、

賛美し礼拝しましょう。

このピリピ2章6～11節も当時の賛美歌で礼拝で歌われていました。

クリスマスの素晴らしさ。
賛美や天使のコーラスだけでなく
神様がプレゼントをくださった日。
救い主イエス様と言うプレゼントを
神様は私たちにくださいました。
ピリピ書の賛美から
神様のプレゼントを見つけましょう。

2:6 キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、

2:7 ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。人としての性質をもって現れ、

2:8 自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われました。

**6節、7節を中心に
神様からのプレゼント・イエス様について
考えましょう。**

①「キリストは神の御姿である方」

イエス様は神様です。

ヨハネ福音書1章1節

「初めに、ことば(イエス様)があった。ことば(イエス様)は神とともにあった。ことば(イエス様)は神であった。

イエス様は神様の一人子、神であられるお方がこの私たちの世界に来てくださいました。

**イエス様は
永遠、無限、不変、遍在、全能の神。
すべてのものの創造者なる神。**

**このイエス様をプレゼントとして
この世界に、私たちに贈ってくださいました。**

ヨハネ1章14節

ことばは人となって、私たちの間に住まわれた。
私たちはこの方の栄光を見た。父のみもとから
来られたひとり子としての栄光である。この方は
恵みとまことに満ちておられた。

イエス様は人となられた神様、
それ故に私たちはイエス様を通して
真理を知ることが出来ます。

科学を通して知識を得ても真理を知ることが出来ません。

私たちは有限な存在で
力においても知識においても愛においても
不完全な足りないものです。

神なるイエスを通して永遠の世界、神の世界を
知ることが出来ます。

力をいただくことが出来ます。

私たちを生かし、満たしてくださる神です。

②「神のあり方を捨てられないとは考えず」
神のあり方を捨てて天国を離れ
人の世界に来てくださいました。

神であるお方がマリヤの胎を通して
赤ちゃんとして馬小屋で生まれ、
人としてこの世界に来てくださいました。

神であるイエス様はヨセフ、マリヤの
家庭で育ち、ヤコブ、ヨセフ、シモン、ユダという
弟、それに妹と一緒に
貧しい家庭で育ちました。
父ヨセフが早くなくなったので、
イエス様は大工として汗を流して働き
弟妹を養って来られました。

ヨハネ14:6

「イエスは彼に言われた。わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」

人となられたイエス様は
天と地、神の世界とこの世界を結ぶ
唯一の道、
天国へのただ一つの橋
永遠のいのちを与える唯一の神
人となられた神なるイエス様を通して
私たちも神を知ることが出来る。
神様からいのちをいただくことが出来る。

③「人間と同じようになられました。
人としての性質をもって現れ、」
てくださいました。

神の子の特権、立場、栄光を捨てて
一番貧しい、寒い、汚い、くさい
馬小屋で生まれてくださいました。

私たちが富む者となるため。
プレゼントを受ける者は豊かになる。
プレゼントを贈る者は貧しくなる。

8:9 あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。

私たちはどのように豊かになるのか。

サンタ・ニコラスさん

今から1700年ほど前、今のトルコの
ミュラと言う町にニコラスさんという牧師さんがいま
ました。

とても優しく親切な牧師さんで
困っている人がいると
いつも自分の持ち物を惜しまずに与え
どんな人でも助けていました。

ある所にお母さんと3人の女の子が暮らしている
大変貧しい家がありました。貧しいので食べるも
の、着るものが買えないので、仕方がないので
お金を借りてしのいでいました。あるとき金貸し
の男がお金を返せと言って来ました。お金が返
せなかったら、娘を売ってそれでお金を返せ、と
うなりました。お母さんは泣いて大変困っていま
した。

牧師のニコラスさんにこの話が伝わりました。ニコラスさんは自分が大切にしていた金貨をそっと持って女の子の家に行きました。扉が閉まっていたので、屋根に登って、

煙突から金貨を投げ入れました。

その金貨は暖炉のそばに干してあった靴下の中にスポット入りました。

この金貨のおかげで女の子は売られないで家で幸せに暮らすことが出来ました。

このニコラスさん、サンタニコラス先生が、
煙突から、靴下にプレゼントをくださった
出来事から
プレゼントをくださるサンタクロースなって
全世界に広がって行きました。

イエス様は私たちに素晴らしいプレゼントをしてくださいました。

馬小屋の様な汚い心を
きれいにしてくださいました。

石の様に冷たく堅い心を

暖かく柔らかい心に、

くらい心を明るく

絶望の心に希望を

憎しみの心に赦しを

自己中心の心を他者を思いやる愛の心に

クリスマス

神様はイエス様をこの世に送ることを通して
愛を示してくださいました。

イエス様を心にお迎えして
神様のプレゼントをいただいて
愛とよろこびに満たされましょう。

祈り